

「こおりやまの米」通信



GOOD RICE DAY
毎月8日は
こおりやま「お米の日」



令和8年9月18日

編集:郡山市

JA福島さくら郡山統括センター (TEL.024-921-0503)

NOSAI福島中央支所 (TEL.024-933-3307)

県中農林事務所農業振興普及部 (TEL.024-935-1310)

発行:郡山市農作物生産対策協議会

(郡山市農業生産流通課

TEL.024-924-3761)

毎月8日は『こおりやま「お米の日」』
豊かな自然と気候に恵まれた、県内一の
米どころである郡山の美味しいお米を
食べましょう！

生育状況速報(9月8日現在)

こおりやまの米通信

検索



1 生育状況

各調査ほ場の生育状況は表1のとおりです。

コシヒカリ、ふくひびきのほ場で平年より穂数が多くなっています。同じ品種でも移植時期などの違いによりばらつきがありますので、参考としてください。

8月の出穂以降は曇天と降雨が続き、昨年より平均気温の低い日が多かった影響で、出穂以降の生育は平年並からやや遅い傾向ですが、早生品種や移植時期が早かったほ場では収穫期を迎えているところもあります。



表1 成熟期調査結果

品種	地区	移植日	稈長 (cm)		穂長 (cm)		穂数 (本/m ²)	
コシヒカリ	田村	5月6日	90.1	(100)	19.9	(110)	431	(124)
コシヒカリ	三穂田	5月14日	92.7	(97)	18.1	(103)	433	(105)
コシヒカリ	富久山	5月11日	88.6	(97)	19.6	(104)	301	(103)
コシヒカリ	日和田	5月5日	101.5	(103)	18.8	(99)	448	(118)
ひとめぼれ	熱海	5月16日	80.8	(100)	16.9	(94)	318	(100)
ひとめぼれ	喜久田	5月13日	85.1	(98)	18.5	(96)	411	(100)
天のつぶ	三穂田	5月28日	76.3	(99)	19.5	(105)	385	(90)
ふくひびき	喜久田	5月3日	75.9	(97)	18.6	(92)	441	(132)
里山のつぶ	湖南	5月3日	78.7	(93)	18.9	(102)	395	(89)
直播天のつぶ	喜久田	5月17日	80.4	(103)	17.5	(97)	480	(114)

* ()内は平年比(%)

2 適期刈り取り

各品種の刈り取り時期は、表2の各積算気温の到達予想日を参考にしてください。なお、今後の天候も降雨が多く、中生の晩・晩生品種などは登熟が遅くなることが予想されるため、ほ場を良く観察し、籾黄化率80~90%、穂軸の黄化50%、籾水分25%を目安として刈り取りを開始してください。品質低下防止のため、積算気温1200℃到達までに収穫を終えるよう、計画的に刈り取りを進めてください。気温が高い条件下での刈り遅れは胴割粒の発生を増加させるため、刈り遅れにならないよう注意しましょう。

表2 出穂後の積算気温による刈り取り始めから刈り取り終期の目安

地域	主な品種の出穂期		出穂から9月15日までの積算気温(℃)	各積算気温の到達予想日			
				950℃	1000℃	1050℃	1200℃
				刈り取り始めの目安			刈り取り終期の目安
平坦部	7月31日	ひとめぼれ	1093	9月9日	—	—	9月20日
	8月4日	天のつぶ	1000	—	9月15日	—	9月25日
	8月11日	コシヒカリ	823	—	9月25日	9月27日	10月5日
湖南	7月27日	あきたこまち	1119	9月7日	—	—	9月19日
	8月1日	里山のつぶ	1010	9月13日	—	—	9月25日

※「各積算気温の到達予想日」は、9月15日までの実測値、それ以降は平年値で算出。

なお、平坦部はアメダス郡山、湖南はアメダス猪苗代のデータで算出。

※ 上記の到達予想日は目安であり、天候や気温により前後します。必ずほ場の生育状況(籾黄化率)を確認し適期収穫に努めてください。

【秋の農作業安全確認運動】 重点推進期間9月1日~10月31日

- ・作業前の機械の点検・整備、周辺環境の確認を行いましょう。
- ・機械点検・清掃時はエンジンを止めましよう。
- ・運搬車へのコンバインの積み下ろしは慎重に行いましょう。



3 収穫と乾燥・調製のポイント

(1) 刈り取り時の水分

コンバイン収穫では、籾水分25%以下が収穫の目安です。葉に朝露が残っていたり籾水分が高いと脱穀部の網目が詰まり、収穫ロスや損傷粒の増加や、機械の故障の原因となります。稲体の乾いたほ場から収穫作業してください。

また、あらかじめ畦畔の除草を行い、水分の高い畦畔草を巻き込まないように気をつけてください。

(2) 刈り取りの作業速度

作業速度が速すぎると機械の処理能力が追い付かず、詰まりや選別ロスが多くなります。また同様に、こぎ胴の回転数も高すぎると脱ぶ粒が増加し、品質低下の原因となります。

作業前に今一度コンバインの取り扱い説明書を確認し、適切な作業速度、回転数を確認してください。

(3) 乾燥調製準備

乾燥機、籾摺り機等は使用前に良く掃除し、異品種や異物の混入が無いよう注意してください。

(4) 収穫物の取扱

コンバイン収穫後の生籾を放置すると、品質低下の原因となります。収穫した生籾は3時間以内を目安に乾燥機に張り込み、乾燥までは通風状態としてください。

(5) 乾化作業

高水分の籾が含まれる場合は、乾燥の途中で火を消しテンパリングを行うことで、乾燥ムラを防ぐことができます。また、乾燥速度が速いと胴割れが発生しやすいため、乾燥速度は、毎時0.8%以下としてください。

仕上げ水分は15.0%を守ってください。最終的な確認は、乾燥機の表示に頼らず、専用の水分計で計測してください。なお、所有する水分計は、事前に点検・校正を行ってください。

(6) 籾摺りから選別まで

籾摺りは穀温が高いと肌ズレしやすいので、十分に放温してから開始するようにしてください。

選別は、網目1.85mm以上を用い、機械の能力に合った流量を守ってください。流量が多いとくず米が混入し、整粒歩合が低下します。

計量器はあらかじめ点検し、決められた重量で袋詰めしてから出荷してください。

トピックス

**こおりやま農業用LINE
友だち登録をお願いします。**

郡山市公式農業用LINE「Agri Connectこおりやま」は、農業者の方はもちろん、農業に興味がある一般の方も登録できます。

「こおりやまの米」通信の他、補助金やセミナー、気象や病害虫に関する情報を発信していきますので、ぜひ友達登録をお願いします。

LINE ID:
@511mzsqp



<友達登録QRコード>

登録後の表示例



「農業者用メニュー」からいつでもスマホで「米通信」が確認できます。過去の配信も見返すことが可能です。

農作業上の注意点

<田んぼでの野焼きに注意>

野焼きによる煙害防止のため、周辺に配慮した作業をしましょう。

<道路に泥を落とさないように注意>

コンバインに付着した泥を落としてから公道を走行しましょう。

農薬のボトル等の適正処理

農薬のボトル等のプラスチック類は「産業廃棄物」となるため、ごみ集積場やクリーンセンターへの搬入はできません。JA福島さくらでは11月に回収処理を代行しておりますので、詳しくはお近くのJA支店へお問い合わせください。